

アクティブ・ラーニング公開授業（第2弾） in 武庫南

平成29年12月1日（金）に、アクティブ・ラーニング推進事業の公開授業を、昨年度に引き続き実施しました。市内の教員だけではなく、西宮市や伊丹市を含む44名の参加がありました。

学期末の忙しい時期にご参加いただき、ありがとうございました。

○授業公開（14:00～14:45）



国語 5年3組（授業者：立半博満）
『大造じいさんとガン』



国語 6年3組（授業者：佐野竜也）
『未来がよりよくあるために』



算数 3年3組（授業者：池淵正樹）
『分数じゃんけんをしよう』



算数 4年2組（授業者：西川達也）
『分数をくわしく調べよう』



○研究協議会（15:00～16:00）

国語 パネラー 今宮信吾先生





○シンポジウム（16：10～17：10） 体育館

「国語科・算数科における子どもがアクティブになる授業」

シンポジスト 今宮信吾先生（プール学院大学）

尾崎正彦先生（関西大学初等部）



感想の一部を紹介します

○授業、研究協議会、シンポジウム全て勉強になりました。ありがとうございました。

○先生の目指されているゴールとは違う方向に行ってしまったかもしれませんが、テーマに対し活発に議論し、悩みながら言葉を選んで伝えようとする姿は、単純にいいなと思いました。

○子どもたちがとても落ち着いている雰囲気良かったです。子どもたちが主体となって話し合いを進めていて、うまくまとめることの難しさを改めて感じました。

○私は今、低学年を担当しているので、実際に目で見て分かりやすい掲示物も大事だなと実感しました。今後につなげていきたいと思います。

○講師の先生から「学び続ける教師だけに、子どもに教える権利がある」とっても教師の財産となる素敵な言葉をいただきました。武庫南小の教職員の皆さんの団結力、本当に素晴らしくいいなと感じました。

◎『子どもがアクティブになる授業』をテーマに公開授業をさせていただきました。これからも、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように、日々の授業改善に取り組んでまいります。

（武庫南小学校教職員一同）